

都道府県教育委員会教育長殿  
高等学校長殿  
中学校長殿  
国立大学附属学校長殿

平成22年10月15日

金沢大学附属高等学校  
校長 加納 幹雄

## 第22回高校教育研究協議会ご案内

### テーマ 新学習指導要領の導入に向けて －「習得・活用・探究」への取り組み－

#### ご挨拶

爽秋の候、貴台におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、高等学校においては新学習指導要領が平成25年度より(数学、理科は平成24年度より)実施されます。基礎・基本の習得、これらを活用した思考力、判断力、表現力の育成、探究活動を通じた問題解決能力の涵養といった課題を前に、教育現場では様々な試行錯誤が繰り返されていることと存じます。本校ではそうした新学習指導要領の理念に基づく教材構成、学習内容、学習方法について実践研究を重ねて参りました。暗中模索の観は拭えませんが、本研究協議会では一端なりともその成果を発表し、新学習指導要領の円滑な導入を図る方法を探っていきたいと考えております。

つきましては、これらの教育研究活動に対するご批判、ご教示を賜りたく、公務ご多忙の折とは存じますが、貴校・貴職の先生方に多数ご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

#### 記

- 主催 金沢大学附属高等学校
- 日時 平成22年11月19日(金)
- 会場 金沢大学附属高等学校  
〒921-8105 金沢市平和町1丁目1番15号  
TEL (076) 226-2154 (代表) FAX (076) 226-2150

#### 4. 日程

8:20 9:00 9:50 10:05 10:55 11:10 12:10 13:10 14:10 14:25 14:55 15:00  
16:30

受付	公開授業1	移動	公開授業2	移動	分科会(1)	昼食・休憩	分科会(2)	移動	全体会	休憩	講演会	閉会行事
----	-------	----	-------	----	--------	-------	--------	----	-----	----	-----	------

分科会(1) 授業整理会・協議

分科会(2) 研究発表会・協議

## 5. 公開授業

○第1時限（9：00～9：50）

クラス	教科(科目)	内 容	場 所	授業者
1 A	国 語 (国語総合)	日常生活の中で意識されることが少ない方言を取り上げ、その特徴を理解するとともに、方言による〈言語活動〉をとおして、近年変化し減少していると言われる方言の意義について考える。	1 A	奥村郁子
1 C	総 合	本校では、新学習指導要領の目標を具体化するために、「生活と社会」を策定した。公開授業では、「万博の日本館をプロデュースする」というテーマで2チームがプランを競い合う「プランニング対決」の実践を行う。	1 C	山本吉次 高橋栄一 塚田章裕
2 S1	理 科 (化学基礎)	電気分解の現象を、イオン化傾向や酸化力の比較をもとに、基本的な考え方をもとに、何が生じるかを予測することができるようになることを目的に、暗記だけに頼らない、理解を重視した学習を目指す。	化学 実験室	檜田豪利
2 S2	数 学 (数学Ⅱ)	「現在の人口増加率から将来の人口を予想する」というテーマで、片対数方眼紙を利用したり、ネットブックを利用したりして問題解決に取り組む。数学的活動を重視したグループ学習形式の授業を実践する。	2 C	川谷内 哲二

○第2時限（10：05～10：55）

クラス	教科(科目)	内 容	場 所	授業者
1 A	理 科 (科学と人間生活)	生命の科学・生物と光のうち、生物時計に関する授業を行う。前半はミツバチの太陽コンパスなど生物時計の存在について扱い、後半はヒトの生物時計を扱う。ヒトでは、睡眠についても触れ、健康について考える。	1 A	深田和人
1 B	数 学 (数学Ⅰ)	新学習指導要領の「データの分析」における相関関係に関して、回帰直線を利用してデータを予測する。素材となるデータとして無理関数や2次関数の構造をもったデータを基に、いかに生徒がデータの変換を行い、正確な予測を行うかという数学的活動を重視した授業を実践する。	1 B	外山康平
1 C	総 合	第1時限に同じ。	1 C	山本吉次 高橋栄一 塚田章裕
2 A	英 語 (英語W)	『効果的に英語で相手に伝えること』を目標にグループでテーマを決め、調べ学習をして2学期の間取り組んできた。本時では生徒たちの発表をご覧いただきたい。	2 A	船橋郁美
2 C	国 語 (古典)	古文の物語を読み解く場合の「習得・活用・探究」とはどのようなものを具体的に2年生の授業で実践してみようとする試みです。1年から2年2学期前半までの物語の学習を発展させて、未知の物語に挑戦する試みです。	2 C	風間重利

## 6. 分科会（各教科）

(1) 授業整理会・協議（11：10～12：10）

(2) 研究発表会・協議（13：10～14：10）

教科	発表者	助言者	研究題目	内 容	会 場
国語	島村潤一郎	金沢大学教授 前田久徳	年間読書量調査、本校の読書指導について 2	前回の研究大会で、年間読書量と国語の学力の相関関係を調べて発表した。今回はその続編である。相関関係の調査対象を他の教科科目に拡大してみたのである。その分析結果を本校の読書指導と併せて発表したい。	3 A
数学	戸田 偉	金沢大学教授 山下浩	数学的活動を重視した指導	平成24年度から実施される新学習指導要領において、新領域における数学的活動を重視した教材の開発、およびその授業の実践に昨	3 B

		金沢大学准教授 長谷川和志		年度から取り組んできた。その取り組みについて報告する。	
理科	渡會兼也	金沢大学教授 松原道男	知識問題のメール配信サービスについて	昨年度本校で行った『物理の知識問題のメール配信サービス』について報告する。今回の試行について、生徒のアンケート結果を報告すると同時に、携帯電話の教育利用の可能性について議論したい。	3 C
英語	船橋郁美	金沢大学教授 加納幹雄	新学習指導要領の解釈	「生徒が英語に触れる機会を充実するとともに、授業を実際のコミュニケーションの場とするため、授業は英語で行うことを基本とする」新学習指導要領の本校での解釈と今後の授業について提案する。	2 B
総合	山本吉次 高橋栄一 塚田章裕	福井大学准教授 松田淑子	新学習指導要領の目標を具体化するための「総合的な学習の時間」の学習内容と指導方法	新学習指導要領では、横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、問題解決能力を育成すること、学び方や考え方を身に付けること、主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育てること、生き方を考えることができるようにすること、が目標とされた。これらの目標を具体化するための「総合的な学習の時間」の学習内容と指導方法を提案する。	理科 講義室

## 7. 全体会（14：25～14：55）

学校長挨拶

新学習指導要領に向けた取り組み

諸連絡

加納幹雄（校長）

島村潤一郎（研究部主任）

川谷内哲二（研究部）

## 8. 講演会（15：00～16：30）

### 「生きる力をはぐくむ高等学校教育

#### —習得・活用・探究の学習を通して—

講師 文部科学省視学官 宮崎活志氏

#### 【講師紹介】

S28.3 東京都大田区に生まれる

S50.3 早稲田大学教育学部国語国文学科卒業

S50.4 東京都公立中学校教員（国語科）

H 2.4 狛江市教育委員会指導主事

8.4 東京都教育庁指導部指導企画課指導主事

10.4 東京都千代田区教育委員会指導主事

12.4 武蔵野市教育委員会指導室長

15.4 東京都教育庁指導部主任指導主事

17.4 東京都多摩教育事務所指導課長

18.4 文部科学省初等中等教育局視学官

<担当業務等>

学校経営，学校運営，学校評価，教職員の資質向上などを担当。教科等では国語科，道徳，総合的な学習の時間などを担当する。

## 9. 参加申し込み

申し込み用紙をコピーして必要事項をご記入の上、11月12日(金)までに、郵送(必着)またはFAX, メールでお申し込み下さい。(参加費不要)

◎ 申し込み先

金沢大学附属高等学校研究部  
〒921-8105 金沢市平和町1丁目1番15号  
TEL (076) 226-2154 FAX (076) 226-2150  
E-mail [shimamura@kfshs.kanazawa-u.ac.jp](mailto:shimamura@kfshs.kanazawa-u.ac.jp)

## 10. 会場への順路

### (1) JR金沢駅から

・バス: 東口北鉄バスのりば⑦番から「平和町」「金大附属学校・自衛隊」方面行き(20番・21番・22番・25番系統)に乗車, 「金大附属学校・自衛隊前」で下車。(約30分, バス料金230円)

\*「平和町」行きの場合は, 終点「平和町」より徒歩3分。

・タクシー: 平和町・金沢大学附属高等学校まで(約25分, 料金約2,500円)

### (2) 自家用車

北陸自動車道・金沢西インターより, 西インター大通り(野田専光寺線)を直進。(約30分)

山側環状道路をご利用の場合は, 野田町西交差点から北に入り, 最初の信号(野田町交差点)を寺町方面へ左折してください。(駐車場は校内にあります)



## 11. その他

- (1) 昼食 準備の都合上, ご希望の方は参加申込書にご記入下さい。(料金1000円)
- (2) 宿泊 各自ご手配下さい。

**第 22 回 高校教育研究協議会 参加申込書**

学校名 \_\_\_\_\_

所在地（〒 \_\_\_\_\_）

\_\_\_\_\_ 県

TEL（ \_\_\_\_\_ ） \_\_\_\_\_

お 名 前	参加教科・分科会（○でお囲み下さい）	昼食申込
	国語・数学・理科・英語・総合的な学習	有 無
	国語・数学・理科・英語・総合的な学習	有 無
	国語・数学・理科・英語・総合的な学習	有 無
	国語・数学・理科・英語・総合的な学習	有 無
	国語・数学・理科・英語・総合的な学習	有 無
	国語・数学・理科・英語・総合的な学習	有 無
	国語・数学・理科・英語・総合的な学習	有 無
	国語・数学・理科・英語・総合的な学習	有 無
	国語・数学・理科・英語・総合的な学習	有 無

\*昼食のお申し込みはどちらかを○でお囲み下さい。